

みんなあそびにきてね！
まってるよ！

社団法人 **中央酪農会議**
酪農教育ファーム推進委員会



〒101-0047 東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル9階
[TEL] 03-3219-2624 [FAX] 03-3219-2622

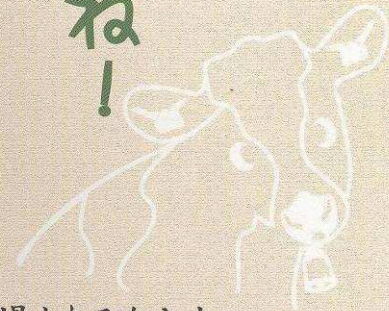
[URL] <http://www.dairy.co.jp/edf/> 

酪農教育ファーム地域推進委員会事務局

- | | |
|--|--|
| <p>【ホクレン農業協同組合連合会】 北海道札幌市中央区北4条西1丁目3 ホクレンビル TEL: 011-232-6190</p> <p>【東北生乳販売農業協同組合連合会】 宮城県仙台市青葉区本町1丁目12-12 GMビルディング2F TEL: 022-212-2130</p> <p>【関東生乳販売農業協同組合連合会】 東京都文京区湯島2-18-6 / TEL: 03-5844-3061</p> <p>【北陸酪農協同組合連合会】 新潟県新潟市中央区雲竹山2-5-32 TEL: 025-240-7080</p> <p>【東海酪農協同組合連合会】 愛知県名古屋市中区丸の内1-4-12 TEL: 052-219-7661</p> | <p>【近畿生乳販売農業協同組合連合会】 大阪府大阪市北区西天満1-2-5 TEL: 06-6130-5711</p> <p>【中国生乳販売農業協同組合連合会】 岡山県岡山市北区桑田町1-30岡山県農業共済会館4F TEL: 086-230-3371</p> <p>【四国生乳販売農業協同組合連合会】 香川県高松市海町1-1-12パシフィックシティ高松2階 TEL: 087-822-8151</p> <p>【九州生乳販売農業協同組合連合会】 福岡県福岡市博多区博多駅前4-32-18 TEL: 092-432-6021</p> |
|--|--|



みんな牧場ぼくじやうにきてね！
招待状しょうたいじょう



酪農教育ファーム 社団法人 **中央酪農会議** 酪農教育ファーム推進委員会
牧場よりみなさまへ
酪農体験学習のご案内

2011.3



牧場には、五感を通じた学びがあります

自ら学び、行動する力を育む 酪農教育ファーム活動

酪農教育ファーム活動は、「酪農体験を通して、食といのちの学びを支援する」ことを目的に、社団法人中央酪農会議から認証を受けた酪農家が、主に学校や教育現場等と連携して行う体験学習活動です。この活動は、子どもたちの思考力・判断力・表現力などの育成に向けた授業づくりに活かしていくことが可能です。

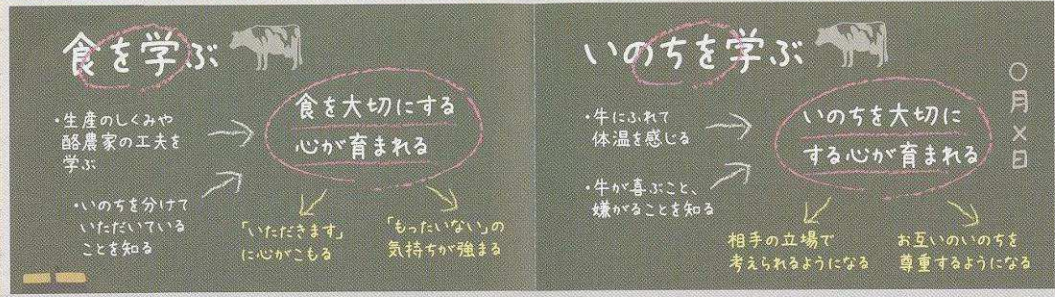


年間88万人*が参加。*平成21年度実績





「いただきます」の意味、伝えられますか？



食といのちが学べる。

今日の“先生”は酪農家！



牧場の仕事や酪農家の工夫を通して「食といのちの大切さ」が学べます。



乳しぼり体験

はじめての乳しぼり、とてもさんちょうした！

乳搾りを通して、食への感謝の気持ち、いのちのあたたかさを感じてもらいます。



ほ乳体験

子牛の生命力を感じ、命を育む事の大切さを知ってもらいます。

飲んでる、飲んでる！



バター作り体験

うまくてきたかなー

牛乳から乳製品ができるまでを知り、牛乳を原料とする食品への理解を深めます。



ふれあい体験

ブラッシングに挑戦！！

エサやりやブラッシング、聴診器で心音を聞くなど、牛とふれあうことでいのちの意味を知ってもらいます。



酪農体験を通じて感じたこと、発見したこと

Point

子供達の言葉

●ドキドキしながら初めて牛をなでた。目を細めて、気持ちよさそうだった。

小学3年生

●生き物と触れ合えないと、わからないことがあると知りました。

小学5年生

●人間のために命を落とす。そんな牛のためにも、私たちはいろいろなものを大切にしていかなければと考えさせられました。そして、自分の命、人の命も大切にしないていかなければならないと思いました。

中学3年生



Point

教師の言葉

●買えば何でもそろえている、現代の子供たち。今後も酪農体験を通して、命の重さを伝えたい。

●乳牛の一生が良く分かった。かわいそうと言うのは簡単だけど、私達はそういう生命をいただいて生きているということの現実を知る良い機会だった。

保護者の言葉

●牛の大切さ、動物との関わり、牧場の方とのお話し、すごく心が打たれました。

参加したみなさんの変化。

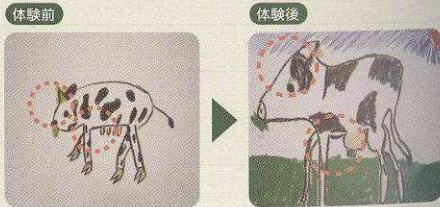
児童の行動変化でみる「酪農の教育力」

『いのち』についての価値観を広げ、『食べ物』を大切に作る心を育む

■牛を描いた絵の変化

出典：日本大学生物資源科学部
小林信一教授研究室調査資料

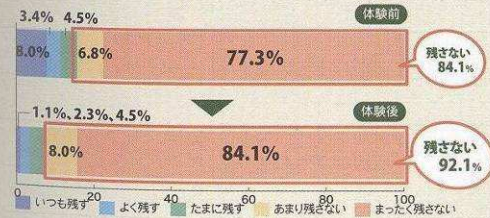
体験後、より「リアル」で「明るい」印象の絵になりました。



■給食の牛乳に対する意識の変化

出典：日本大学生物資源科学部
小林信一教授研究室調査資料

体験後、「残さない」と答えた児童が8%増加しました。





「人」と「場」の認証のもとで展開。



食といのちの学びをサポートする環境を整えています

「人」と「場」をそれぞれ認証し、
子どもたちの学びを支援。

酪農教育ファーム活動を行う「人」と「牧場」は、
社団法人中央酪農会議が定めた規定・条件を
クリアして認証を受けています。



Point 酪農教育ファーム活動

人【ファシリテーター】

酪農を日々の生業とする
方々の「生きた言葉と仕
事への情熱」

場【認証牧場】

酪農を効率的、効果的に
体験する場＝牧場

教育現場と連携して体験
学習をサポートする教育
的姿勢

安心して体験学習活動が
行える環境の整備された
牧場

認証を得るための主な条件

酪農教育ファーム認証牧場

- 訪問者のトイレ・手洗い場を確保すること
- 緊急医療品を一式備え、近隣の病院などの医療機関と常時連絡がとれること
- 訪問者を対象に、施設賠償責任保険などに加入していること
- 所定の研修会を受講したファシリテーターを指定すること

酪農教育ファーム ファシリテーター

- 情熱をもって酪農教育ファーム活動を行う者
- 牧場で2年以上専門的に酪農に従事する者
- 所定の研修会を受講した者



■ファシリテーターの研修風景



■看板



■認証書

(ファシリテーター用)



■認証書(牧場用)





オリジナルの学習ツールが充実。

学習の目的や対象に応じて多彩な教材を用意しています

※各種ツールはホームページからお申し込みください ▶ <http://www.dairy.co.jp/edf/>

調べ学習のための酪農キッズファーム

調べ学習に役立つキッズ向けの情報サイトです。牧場や牛、牛乳など酪農の基本が楽しく学べます。



機関誌「感動通信」 年4回発行

全国の酪農教育ファーム活動の最新情報が満載です。



さまざまな教科横断的教材

小学校高学年で学ぶ多くの教科で酪農にかかわるテーマを横断的に取り上げて解説しています。学科の垣根を超えた教材として、さまざまな場面の活用が期待できます。



教師用の指導書も準備しています。

主な教科
「国語」「算数」「理科」
「社会」「英語」「道徳」
「国工」「家庭科」
「総合的な学習の時間」
「特別活動」

実践事例集

酪農体験のアプローチから学習展開まで、先生方がすぐ活用できる内容です。



酪農体験学習マニュアル

酪農教育ファーム活動を円滑に効果的に行なうためのファシリテーター向けの手引書です。



5年生社会科ワークシート

小学校5年生の社会科学学習、家庭科など食育教育の学習にも活用できます。



小冊子「なるほどミルク」

楽しみながら酪農や牛乳について学べます。小学校高学年の教科と連動しています。



生活科学習キット

生活科の学習指導要領と連動しています。



牛の等身大幕実際の牛の大きさをイメージしながら学べます。「牧場に行ける学校編」と「牧場に行けない学校編」があります。

紙芝居

牧場や酪農について、絵を見ながら学びます。「牛のからだ」「牛の一生」「牧場の仕事」など7種類。



だいはっけん

酪農のおもしろさや不思議さを、幼児の豊かな感性や視点、やさしい表現で取り上げて解説した小冊子です。楽しみながら、遊びながら、酪農が理解できます。



認証牧場一覧



酪農教育ファーム

牧場でこんな体験!

こんな体験ができる牧場
こんな施設がある牧場



乳しぼり体験



牧場作業



ふれあい体験



バター作り



乳製品売店



宿泊施設

※この他にも、アイスクリームやチーズなどの乳製品づくりが体験できる牧場もあります。
※詳細は、各牧場に直接お問合せください。



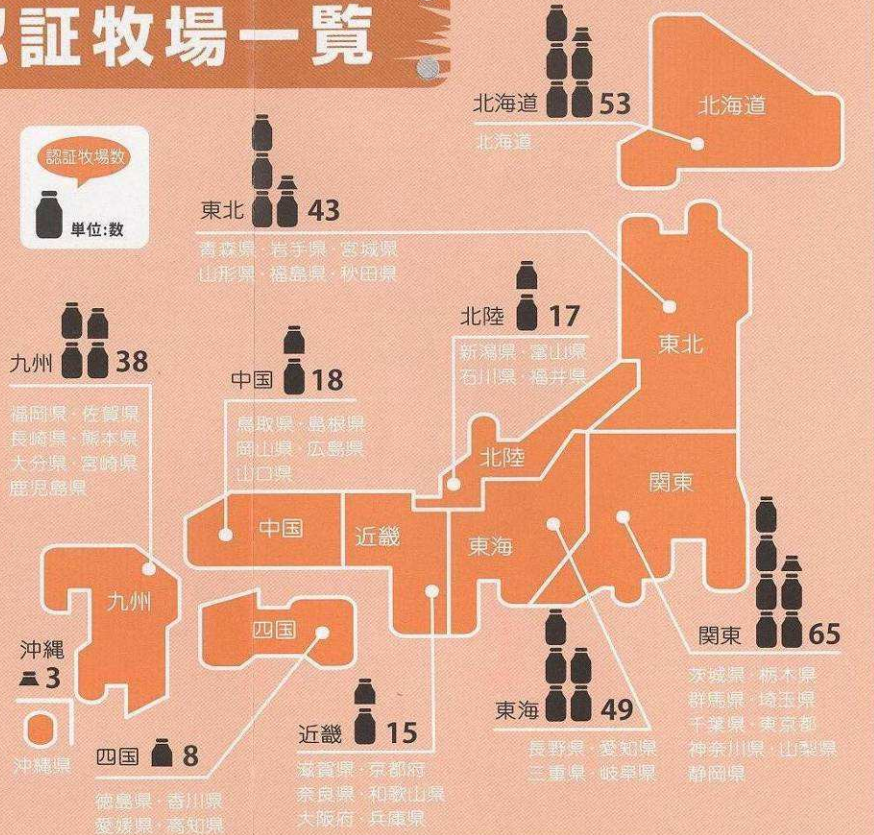
ホームページを開設しています



平成22年度に新たに認証された牧場

認証牧場数

単位:数



※牧場名、住所など変更があった場合は、事務局までお知らせください。

- 22 保証牧場 TEL.0495-33-1553 FAX.0495-33-6944
〒369-0306 埼玉県児玉郡上里町七本木1283-1
- 23 (株)秋葉牧場(成田ゆめ牧場) TEL.0476-96-1001 FAX.0476-96-1055
〒289-0111 千葉県成田市名樹730
- 24 マキノ牧場 TEL.0436-95-3509 FAX.0436-95-3509
〒290-0221 千葉県市原市馬立1368
- 25 須藤牧場 TEL.0470-22-9732 FAX.0470-22-9767
〒294-0005 千葉県館山市安東337
- 26 尾形牧場 TEL.0470-46-2298 FAX.0470-46-3131
〒299-2501 千葉県南房総市珠ヶ谷1048-2
- 27 池田牧場 TEL.0470-47-3789 FAX.0470-47-3789
〒299-2715 千葉県南房総市和田町下三原1043

- 48 神奈川県立 大野山乳牛育成牧場 TEL.0465-75-0423 FAX.0465-76-4412
〒258-0121 神奈川県足柄上郡山北町菅瀬川710
- 49 (有)石田牧場 TEL.0463-95-3221 FAX.0463-95-7501
〒259-1127 神奈川県伊勢原市上谷777
- 50 神奈川県立中央農業高等学校 TEL.046-231-5202 FAX.046-231-1599
〒243-0422 神奈川県海老名市中新田4-12-1
- 51 田中和浩牧場 TEL.0463-94-1251 FAX.0463-94-7278
〒259-1113 神奈川県伊勢原市粟窪338
- 52 神奈川県立相原高等学校 TEL.042-772-0331 FAX.042-772-9734
〒252-0143 神奈川県相模原市緑区橋本2-1-58
- 53 立岩牧場 TEL.053-542-1011 FAX.053-542-1011
〒432-2212 静岡県浜松市北区引佐町伊谷3712-18

- 8 新潟大学付属フィールド科学教育 研究センター-村松ステーション TEL.0250-58-5737 FAX.0250-58-7046
〒959-1701 新潟県五泉市石曾根6934
- 9 堤酪農 TEL.025-362-3647 FAX.025-362-3647
〒950-1235 新潟県新潟市南区高井興野929-11
- 10 神田酪農 TEL.0250-68-4652 FAX.0250-68-4652
〒959-2215 新潟県阿賀野市六野瀬331
- 11 新川育成牧場 TEL.0765-52-2604 FAX.0765-52-3925
〒938-0864 富山県黒部市宇奈月町橋屋字広谷4
- 12 (株)Harmony with TEL.076-286-2807 FAX.076-286-2807
〒920-0263 石川県河北郡内灘町宇湖西266
- 13 農事組合法人 ホリ牧場 TEL.076-286-2810 FAX.076-286-2897
〒920-0263 石川県河北郡内灘町宇湖西243

財団法人水産物市場改善協会

如何なる魚でも、

リンク サイトマップ

協会の概要

会長の挨拶

協会の活動

おさかな情報

おさかなQ&A

おさかなシート

外国産魚の標準和名

食育

検索

出前授業「魚には骨がある」

魚には骨がある…これは誰もが知っている事実ですが、この魚の骨が、子どもが魚を敬遠する最大の理由になっています。しかし、骨は魚だけではなく、私たち人間をはじめ、動物には欠くことのできないものです。出前授業「魚には骨がある～魚を丸ごと知って食べよう～」では、魚の骨の仕組みを人間の体との比較を交えながら教え、魚の骨に興味を持たせ、どこに骨があるのか理解したうえで、魚を上手に、美味しく食べる方法を教えます。敬遠されている材料だからといって骨を排除するのではなく、魚を丸ごと理解してもらい、骨を含めた美味しさを知ってもらうことを“ねらい”としています。

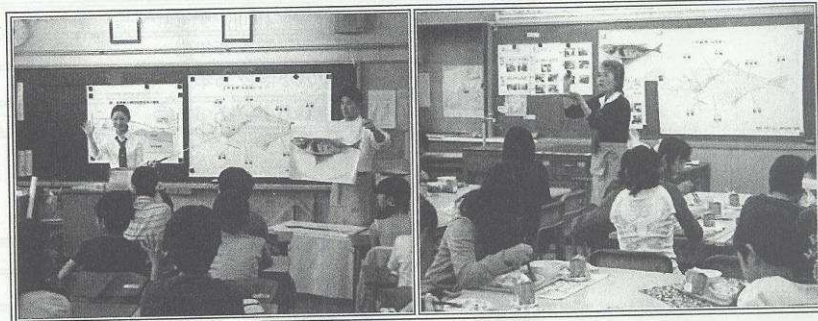
この授業は小学5、6年生向けに作っていますが、小学3年生～中学生であれば、授業内容を若干変えながら、対応しております。

授業は45分(50分)を基本としています。学校の協力のもと、給食室でマアジの塩焼きを焼いていただき、実際に魚を食べながら、箸の上手な使い方や塩焼きの食べ方を学ぶこともできます(この時間は授業時間に含まれません)。

ただいま、今年度(平成24年度)分の受付を行っております。

※ 出前授業「魚には骨がある」のお問い合わせは、
電話 03-3547-8824 (担当:大森) へ

★授業風景★



・出前授業「魚には骨がある」実施校一覧(全て東京都内)

・平成23年度

| | |
|-----|-----------------------|
| 中央区 | 城東小学校 5、6年生 |
| | 佃島小学校 3年生 |
| | 銀座中学校(特別支援学級) 中学1～3年生 |
| | 久松小学校 3年生 |
| 江東区 | 第二亀戸小学校 5年生 |
| | 第二砂町小学校 5年生 |
| | 深川第五中学校 1年生 |
| 品川区 | 鈴が森小学校 4年生 |
| 板橋区 | 志村第四小学校 5年生 |



情報センター しょうゆ情報センターは醤油PR協議会の情報発信基地です!

- 醤油会館へのアクセス
- お問い合わせについて
- 全国醤油ネットワーク集

しょうゆ食育プロジェクト

レシピ

名匠 醤油名匠

環境への取り組み

暮らしに役立つしょうゆメモ

種類と使い方

しょうゆの効用

表示とJAS

かきこい保存法

もっと知りたいしょうゆ大百科

しょうゆの歴史

製造工程

おいしさの秘密

FAQ しょうゆマメ知識

しょうゆガイド

10月1日は何の日?

生産と消費

しょうゆ業の団体 日本醤油協会

安心と信頼を提供 (財)日本醤油技術センター

健全な市場を守る 醤油業中央公正取引協議会

SOYICニュース

しょうゆ食育プロジェクト

総合学習

しょうゆ もの知り博士の出前授業

しょうゆの香りは何種類? しょうゆの原料と作り方

しょうゆのもと(諸味)はどんな味?

しょうゆづくりは「ぷくぷく」

おいしさ探検 しょうゆ工場へ行こう!

おしょうゆの秘密をのそきにレッツゴー!

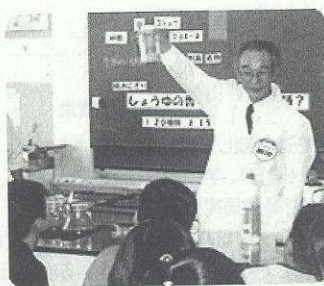
第7回 感想文コンクール

出前授業や工場見学で体験したことを感想文にして応募してください

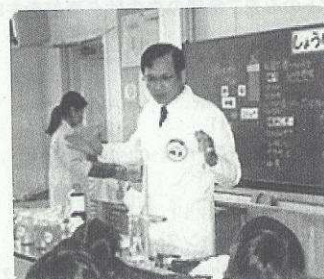
応募詳細はこちら

4月から全国でスタート! 実施小学校大募集!!

香りをかいたり、さわったり... 「しょうゆマジック」の世界を楽しく体験!



毎日の食事でかならずといってよいほど使われる「しょうゆ」。煮たり、焼いたり、混ぜたり...と、いろいろな料理に使われるしょうゆは、日本の食文化を代表する調味料です。日本醤油協会では、しょうゆのことなら何でも知っている「しょうゆもの知り博士」を全国の小学校に派遣し、しょうゆのフシギについて体験的に学ぶ出前授業を4月から全国でおこないます。



『毎日使っているしょうゆは、どうやって作られているのかな?』『おいしさのヒミツは、どこにある?』『しょうゆを焼くとどんな香りがする?』身近な素材から、食べ物は生き物であることや、発酵のしくみなどを楽しく学びます。

日本の伝統的な食文化について学ぶ「食育」のひとつとして「総合的な学習の時間」にピッタリのほか、家庭科、社会科、理科の授業でも、ためになる内容です。

取り組み・活動 種苗協会の活動内容です。

食育推進プロジェクトの概要

日種協としてなぜ「食育」に取り組むのか？

現状取り組まれている「食育」の多くは、主に「食の消費面」に焦点を当てた活動となっています。

真の意味での「食育」を推進するためには、食のバックグラウンドとなる『食の生産面』に焦点を当てた取り組みが必要です。

食の原点である種苗を取り扱う業界として、日種協は本質的な「食育」の浸透させるための「食育」に取り組みます。

タネまきから収穫という一連の栽培を体験することで、生命を育むことの大変さと喜び、食べ物に対する感謝の心を醸成することができます。

活動概要

地方伝統野菜の栽培・調理体験学習

「食の生産」に焦点を当てた「食育」を推進し、子供たち自身が野菜を栽培、収穫、調理して食することで、「食」を自ら育み食することの楽しみと喜びを伝えます。

また、教材として地方伝統野菜を取り上げ、地域の食文化伝承にも貢献します。

対象

全国小学校 100校（中・高学年小学生 約10,000名）

※初年度目標として各都道府県2～3校で実施

実施時期

春：果菜類・・・平成21年4月～7月

秋：根菜類・・・平成21年9月～12月

※内容については各学校の状況や要望をできるだけ考慮して実施いたします。

春 期

栽培品目：ナスの地方固定種

<選定理由>

子供の嫌いな野菜ランキングで常に上位であり、調理方法も多様である。

※栽培品目については実施地区の状況に応じて変更可

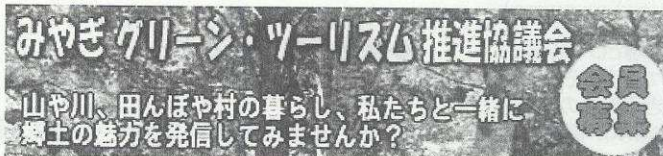
第1回 4月中旬・・・教室での食育授業、タネまき実習

第2回 5月中旬・・・定植実習（植え付け、水やり等）



検索 / 新着情報 / このサイトのご利用について / サイトマップ

宮城県西北エリアのグリーンツー
農と村の旅
MIYAGI G LINK



| | | | | | |
|-----|------|------|------|----|------|
| ホーム | 農家民宿 | 農業体験 | 自然体験 | 応募 | サポート |
|-----|------|------|------|----|------|



ピックアップ

【懐かしの木造校舎、田植え体験入学式】

地元小学生だけでない、遠来の小学生も一緒にの学舎です。

5月25日 仙台市南小泉小学校5年生が加美町中新田交流センターを訪れ、田植え体験などを行いました。拠点となる交流センターは鳴瀬小学校の旧校舎を改修したもので、現在では仙台市など各地の小学生の学舎としても利用されています。

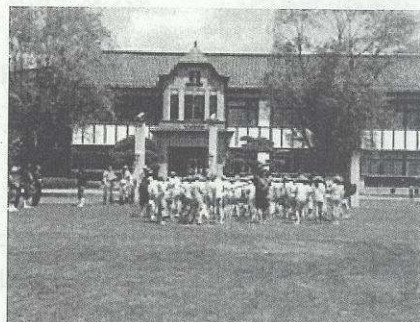
(2010年6月2日)

日時:平成22年5月25日(火)10:00~13:30

場所:加美町下新田

5月25日 仙台市南小泉小学校5年生が加美町中新田交流センターを訪れ、田植え体験などを行いました。

拠点となる交流センターは鳴瀬小学校の旧校舎を改修したもので、現在では仙台市など各地の小学生の学舎としても利用されています。



今回、訪れた仙台市南小泉小学校は、宮城県が推進する「みやぎふるさと子ども夢学校活動計画」の一環として行われたもので、80名の小学生が、田植え体験など農作業を行いました。

加美町中新田交流センターは、もともと地元鳴瀬小学校の校舎でしたが、新校舎新築移転に伴い地域の交流センターに改修したもので、地元町民だけでなく国内外の人たちが集まる交流の場を目指しています。

西北エリアナビ

鳴子方面へ

東北の湯治場として名高い鳴子温泉郷ですが、そこには山裾に生きる人々の生活、そして山清水が育む田んぼがあります。

葉菜方面へ

加美富士とも呼ばれる葉菜山、その眺めは四季折々の彩が加わりながら、加美町のシンボルがとなり人々に愛され続けています。

国道457号へ

国道457号は、かつて北仙台から中新井田まで通じていた軽便鉄道に沿い、舟形山の裾野に抱かれながら北に向かって伸びていきます。

蕪栗沼方面へ

ラムサール条約に指定された日本に残された数少ない湿地蕪栗沼では、農と自然との共生に向けたプロジェクトが続いています。

松島方面へ

大崎市から松島に通じる道では、多くの農家が日本の農業を守り続けるため、広々とした「田んぼ」で日々の農家にいそしんでいます。

地元の農業団体の「下新田上集落営農組合」では、この交流センターを舞台としながら、仙台市などの小学生を招待し、各種農業体験交流を行っています。

◆集落営農組合とは？

「子ども達と農作業体験するとね、集落の中にも活気が出来てきてね。」

受け入れた集落営農組合の組合長、近田利樹さんは、そう感想を述べます。

「営農組合とは言ってもね、うちの集落では、農家、非農家区別なく組合員に参加しています。」



集落営農組合とは、集落の農家、それぞれが所有する田んぼや畑、また農作業機械などを一体的に利用し、効率良く農業を行おうとするための組織です。

いろいろ苦勞の多い昨今の農業情勢を乗り切っていくため、数年前から日本各地で組織の設立が推進されてきました。

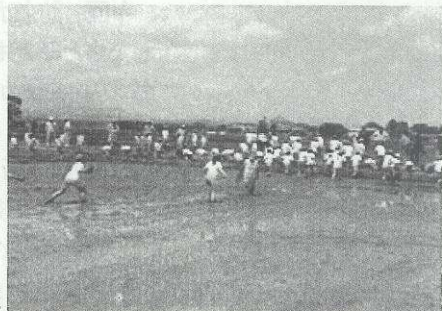
このように、集落営農組合は農業を行うための組織になるわけですが、下新田上集落営農組合では、農家・非農家にかかわらず組合員になっています。

これは集落にある道路、水路、その他様々な集落環境を維持していくためには、そこに生活している人達の幅広い協力や助け合いが必要と考えたからで、これの元になるものに昔から農村部で営まれてきた「結い」があります。

◆結いについて

「結い」とは冠婚葬祭を始め、家屋改築や多大な労力を要する作業などを、集落で生活する人達が一体となって行う伝統的共同作業のことを言います。

日本の農村風景は、こういった伝統的社会習慣により維



宮城県/農業振興部/子どもプロジェクト、農業体験と集落営農、中新田交流センターが結ぶ「結い」
持されてきた側面があります。

グリーンツーリズム とは何か？



紙芝居スタイルで
解説します。

しかしながら最近では、集落で生活する人達の職業や価値感
活形態などが多様化したことで、このような「結い」の伝統も薄
きました。これは寂しいことではありますが、経済や社会構造が
化していく以上、避けられない流れなのかもしれません。

とは言え、今回のように大人数の小学生を受け入れるとなれ
再び「結い」の伝統が目覚めてきます。

近田組合長も、子ども達との農作業交流に集落の一体感を感
そこに新しい集落のあり方を感じているようです。

◆交流センターから始まる未来の結い



今回、交流の舞台とな
加美町中新田交流セン
は、昭和8年に鳴瀬小学
して建築されました。

当時は、まだまだ集落
は結いの伝統がいきづ
いたことと思いますが、
は変遷し、結いの伝統が

れ、そしてこの校舎も昭和62年に閉校しました。

しかし校舎は平成2年から新たに交流センターとなり、そして農
との関わりが限られる仙台市の小学生などの体験学舎として利
られています。

集落を越えた、都市と農村をつなぐ結い。新しい結いが、この
センターから始まっているようです。

加美町商工観光課／加美町中新田交流センター

新着情報

【田植え体験 in 美里】



社会人、はじめて田植えです。植えたお米、と
の？

5月22日 ホテル松島一ノ坊の従業員の方々
体験が行われました。この体験では500m²(1
分)の田植えを行ったわけですが、この面積
に相当するのでしょうか？

【農村体験学習 in 田尻】



農家に分宿しながら農作業体験、雨の日は？

5月19～21日 多賀城中学生が大崎市田尻地域の農家に分宿する「農村体験学習」、雨の日もありましたが村々にある大切な「宝もの」のおかげで、雨にも負けない有意義な体験学習を終えることができました。その宝物とは・・・

(2010年05月27日)

【加美町子ども農山漁村交流プロジェクト】



小学五年生の農業体験と農家民泊

11月20～21日、加美町立鳴瀬小学校5年生が加美町の各農家に宿泊しながら農業体験を行う「子ども農山漁村交流プロジェクト」が行われました。

(2009年11月25日)

【仙台市内の中学生、加美町の田んぼで農業体験】



総合学習がつなげる都市と農村の交流、加美町グリーン・ツーリズム推進会議がサポート

5月21日、加美町宮崎の田んぼに、240数名の仙台市長町中学校が「入田」。地元農協青年部がインストラクターとなって、壮大な田植え体験事業が行われた。

(2009年7月22日)

宮城県北部地方振興事務所 農業振興部 グリーンツーリズム担当
〒989-6117 宮城県大崎市古川旭四丁目1番1号
電話:0229-91-0718 / メールはこちらまで。

Copyright(C)2008.Miyagi Prefectural Government. All Rights Reserved

前年の10月→2月

農業体験農園をやろうとする農園の候補を探します。農業体験農園の開設には地域の状況や農地の状況などによって様々な手配が必要です。どのような施設するか、情報を集めて検討しましょう。



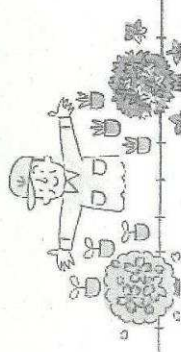
前年の暮れ→1月

入園者の募集を行います。このとき市の広報や三二コミ誌などに掲載してもらったりと効果的です。



1月

1年間の作付け計画を作成し、種苗の手配をします。



翌年1月

作付けや講習会の日程など、新たな年の農作業計画を立てます。



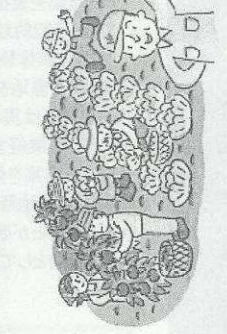
12月

入園者の契約締結の希望を確認して、空き区画数を追加募集(または補充)します。



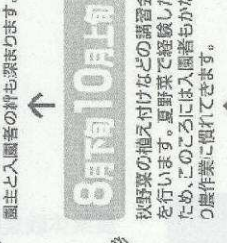
11月

入園者は収穫に大忙し、園主にとっては体験農園は一段落。



10月下旬

秋の収穫祭を行います。共に収穫する喜びが潤滑さとなり、園主と入園者の絆も深まります。



8月下旬10月上旬

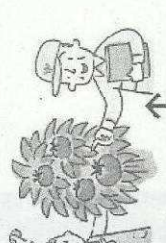
秋野菜の植え付けなどの講習会を行います。夏野菜で経験したため、このころには入園者もかなりの農作業に慣れています。

農業体験農園の仕組み

農業体験農園は、野菜の直売という面と、農業のカルチャースクールという面をあわせてもっています。
 農業体験農園は、入園者が播種・定植から病害虫防除、除草や施肥等の一連の農作業を体験し、最後に収穫をします。
 このように入園者が基本的な農作業を園主の指導のもとに行いますから、誰でも高品質な農産物が収穫できます。
 園主も収穫作業やそのほかの様々な作業の軽減ができるので、農業経営にとってもプラスになります。

6月→7月

収穫の最盛期。入園者にとって収穫通明を知ることが意外と難しいようです。



4月→5月

農作業が一番忙しい時期、夏野菜の植え付けなどの講習会を行います。農業体験農園に来ることは入園者の楽しみでもありますが、少ない日数で何種類も作業するより、余裕をもって何日かかかたほうがいいようです。

5月

農作業が一段落したところで、入園者の交流をします。交流会によって入園者同士のコミュニケーションが図られます。



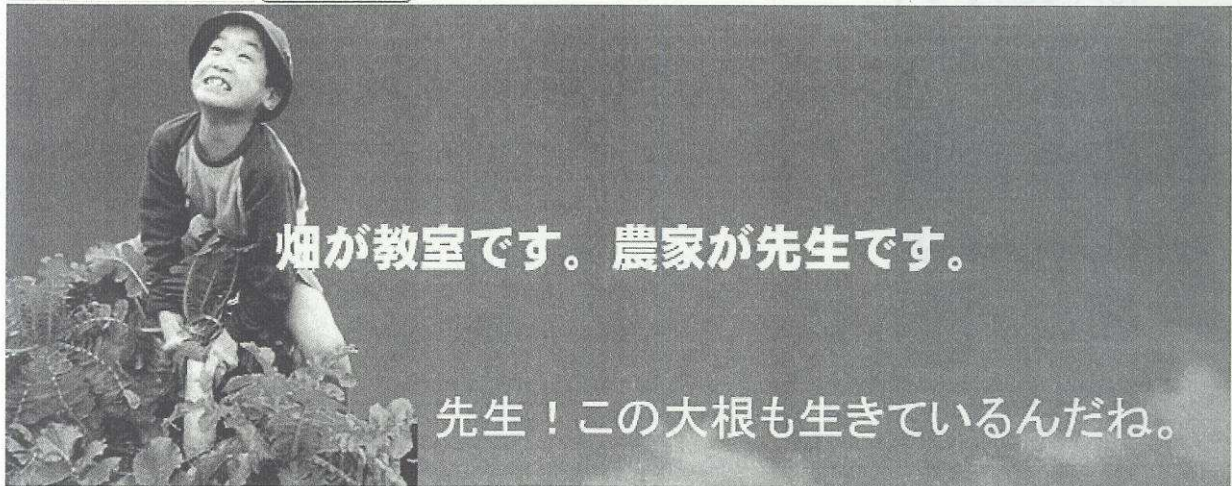
魅力ある都市農業をめざして



- [サイトポリシー](#)
- [サイトマップ](#)
- [お問い合わせ](#)

search

サイト内検索



What's NEW

- [親子練馬大根生産体験説明会](#) ◎ 2012年8月月19日 [畑の教室活動](#)
- [畑の教室総会\(2012\)](#) ◎ 2012年6月月29日 [畑の教室活動](#)
- [小麦～麦刈り体験～](#) ◎ 2012年6月月26日 [畑の教室活動](#)
- [小麦～花が咲き始めました～](#) ◎ 2012年5月月07日 [畑の教室活動](#)
- [練馬大根収穫体験\(2011年\)～収穫～](#) ◎ 2011年11月月27日 [畑の教室活動](#)
- [練馬大根収穫体験\(2011年\)～種まき～](#) ◎ 2011年9月月11日 [畑の教室活動](#)
- [畑の教室 総会](#) ◎ 2011年7月月02日 [畑の教室活動](#)
- [親子うどん打ち体験](#) ◎ 2010年10月月24日 [畑の教室活動](#)
- [練馬大根収穫体験～間引き～](#) ◎ 2010年10月月10日 [畑の教室活動](#)
- [「親子うどん打ち体験教室」参加者募集](#) ◎ 2010年10月月10日 [お知らせ](#)

畑の教室へようこそ

- [畑の教室について](#)
- [小学生の農業体験](#)
- [中学生の農業体験](#)
- [親子農業体験](#)
- [都市と農村の交流](#)
- [畑においでよ!](#)
- [練馬大根物語](#)
- [リンク集](#)

カテゴリー

Category

- [お知らせ \(2\)](#)

子どもが元気！JAが元気！地域が元気！

第8回 あぐりスクール全国サミット in JA三次

地域の子どもたちに食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催するJAが元気！地域が元気！をテーマに、JA三次が中心となり、あぐりスクール全国サミット（事務局）が主催する「あぐりスクール」が、12月19日（土）広島県JA三次市で開かれ、約100名が参加した。JA三次市長は「子どもたちが食と農の大切さを学ぶ機会をもち、地域を元気にしていきたい」と述べた。

新しいJAアツアツづくり 300名が広島・三次で先進事例学ぶ

JA三次は、食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催する。この取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。JA三次は、食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催する。この取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。



6年生による力強い「酒粕置本煎」で開演

JA三次は、食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催する。この取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。JA三次は、食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催する。この取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。

基調報告 「JA食農教育」の重要性と取り組み方向

JA三次 代表理事組組長 村上光雄氏
JA三次の取組の特色は、単に食農の分野で「あぐりスクール」を作ることにとどまらず、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。JA三次は、食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催する。この取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。

実践報告 JA三次の支店を中心とした食農教育文化活動の取り組み

JA三次 組合員生活課長 滝口彰子氏
JA三次の支店を中心とした食農教育文化活動の取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。JA三次は、食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催する。この取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。

JA三次は、食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催する。この取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。JA三次は、食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催する。この取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。

基調報告 「JA食農教育」の重要性と取り組み方向

JA三次 代表理事組組長 村上光雄氏
JA三次の取組の特色は、単に食農の分野で「あぐりスクール」を作ることにとどまらず、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。JA三次は、食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催する。この取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。

実践報告 JA三次の支店を中心とした食農教育文化活動の取り組み

JA三次 組合員生活課長 滝口彰子氏
JA三次の支店を中心とした食農教育文化活動の取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。JA三次は、食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催する。この取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。

情勢報告 「あぐりス...



JA三次は、食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催する。この取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。JA三次は、食と農の大切さを伝える「あぐりスクール」を主催する。この取り組みは、地域の子どもたちに食と農の大切さを伝えるだけでなく、JAの取組みの取組も紹介した。

視察研修

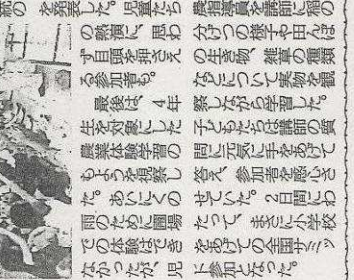
JA三次市酒粕置本校の児童が、今年度のあぐりスクールで、酒粕置本校の児童と交流した。酒粕置本校の児童は、あぐりスクールの取組について、酒粕置本校の児童と交流した。酒粕置本校の児童は、あぐりスクールの取組について、酒粕置本校の児童と交流した。



5年生は劇で体験発表

視察研修

JA三次市酒粕置本校の児童が、今年度のあぐりスクールで、酒粕置本校の児童と交流した。酒粕置本校の児童は、あぐりスクールの取組について、酒粕置本校の児童と交流した。酒粕置本校の児童は、あぐりスクールの取組について、酒粕置本校の児童と交流した。



5年生は劇で体験発表